

被爆者の詩人上田由美子さん(79)は広島市安佐北区で作詞を担当した合唱曲「生きとし、生けるものへ」の楽譜写真が、全音楽譜出版社から発売された。

全国各地で合唱を通じて戦争や自然災害の犠牲者を追悼する「レクイエム・プロジェクト」が、上田さんに作詞を依頼。主宰する作曲家の上田益さん(61)が曲を付けた。全4曲からなる混声合唱組曲で、草花の生命力への賛美や、戦場に消えた少年の思い出を歌詞につづった。

ことしの8月6日に長崎市で初演し、プロジェクトのメンバー約130人が歌声を合わせた。作詞の上田さんは「普遍的な命の尊さを筆に込めた。幅広く歌い継がれてほしい」と願う。

来年9月24日には広島県民文化センター(中区)でコンサートを開き、「生きとし」の全曲を広島初演する。合唱団メンバーを追加募集中。☎080(5181)6692。

被爆者作詞 合唱曲の楽譜 「生きとし、生けるものへ」

